

大会プログラム

●大会長講演

3月10日(金) 13:00~13:50 (第1会場: デジタル多目的ホール)

「高齢者の健康づくりーメタボ予防からフレイル予防へー」

座長: 金 憲経 (東京都健康長寿医療センター研究所)

演者: 新開 省二 (東京都健康長寿医療センター研究所)

●特別講演

3月9日(木) 10:00~11:00 (第1会場: デジタル多目的ホール)

「医療・管理モデルから健康(自立・自律)支援モデルへ」

座長: 村田 伸 (京都橋大学)

演者: 馬場園 明 (九州大学大学院医学研究院)

足達 淑子 (あだち健康行動学研究所)

●教育講演①

3月9日(木) 13:30~14:30 (第1会場: デジタル多目的ホール)

「ワーク・ライフ・バランスと健康」

座長: 津田 彰 (久留米大学)

演者: 島津 明人 (東京大学大学院医学系研究科)

●教育講演②

3月10日(金) 10:30~11:10 (第1会場: デジタル多目的ホール)

「日本人を対象とした栄養疫学研究」

座長: 中田 由夫 (筑波大学医学医療系)

演者: 黒谷 佳代 (医薬基盤・健康・栄養研究所)

●教育講演③

3月10日(金) 11:10~11:50 (第1会場: デジタル多目的ホール)

「健康支援研究に活用可能な新しい解析アプローチ」

座長: 岸本 裕歩 (九州大学大学院医学研究院)

演者: 笹井 浩行 (筑波大学医学医療系、日本学術振興会特別研究員 PD)

●シンポジウム①

3月9日(木) 14:30~16:10 (第1会場: デジタル多目的ホール)

「職域での健康づくり課題とその支援策」

座長: 松尾 知明 (労働安全衛生総合研究所)

演者: 「過労死等調査研究センターが取り組む労働体力科学研究」

蘇 リナ (労働安全衛生総合研究所)

「産業保健活動と日本型健康経営の実践」

土肥 誠太郎 (三井化学株式会社)

「就労者における座りすぎ防止対策の現状と課題」

岡 浩一郎 (早稲田大学スポーツ科学学術院)

「働き女子 1000名データ、まるのうち保健室からの報告」

宇野 薫 (女子栄養大学大学院栄養学研究科)

●シンポジウム②

3月10日(金) 13:50~15:30 (第1会場: デジタル多目的ホール)

「地域特性・資源を健康づくりに活かす！」

座長: 岡田 真平 (身体教育医学研究所)

清野 諭 (東京都健康長寿医療センター研究所)

演者: 「地域ぐるみでフレイルを先送りする大都市モデルを創る！」:

東京都『大田区元気シニア・プロジェクト』

清野 諭 (東京都健康長寿医療センター研究所)

「身体活動促進のポピュレーション・アプローチ:

島根県出雲市『うんなん身体活動プロジェクト』

北湯口 純 (身体教育医学研究所うんなん)

「産後女性の健康支援」

小野 玲 (神戸大学)

「生活習慣病の予防改善、介護予防をめざした地域づくり・人づくり:

兵庫県豊岡市『人・むら・まちをまるごと元気に！プロジェクト』

都竹 茂樹 (熊本大学 政策創造研究教育センター)

●健康支援若手の会企画ワークショップ

3月9日(木) 16:10~17:30 (第1会場: デジタル多目的ホール)

「研究者を目指す若手のためのステップアップ支援: 若手に伝えたいメッセージ」

座長: 畑本 陽一 (福岡大学)

檜崎 兼司 (福岡工業大学)

演者: 田畑 泉 (立命館大学)

田中 宏暁 (福岡大学)

●市民公開講座 ※一般にも公開されますが、学会員もお聞きいただけます。

3月10日(金) 15:30~16:30 (第1会場: デジタル多目的ホール)

「高齢者の賢い薬の飲み方・減らし方」

座長: 田中 喜代次 (筑波大学体育系)

演者: 秋下 雅弘 (東京大学大学院医学系研究科、東京大学医学部附属病院)

●総会

3月9日(木) 13:00~13:30 (第1会場: デジタル多目的ホール)

●懇親会

3月9日(木) 18:30~20:00 (上海台所 味庵)

参加費: 3,500円 (当日 4,000円) 学生 2,000円 (当日 2,500円)